



2010年
6月号

発行所
神戸教区事務所
TEL 078 (351) 5469
FAX 078 (382) 1095
<http://www.nskk.org/kobe/>

発行責任者
司祭 芳我 秀一

印刷所
文明堂印刷所

「来て、見なさい」と誘う宣教

司祭 ミカエル 小南 晃

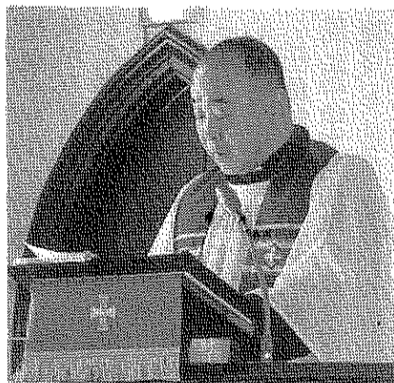
フィリポはナタナエルに出会って言った。「わたしたちは、モーセが律法に記し、預言者たちも書いている方に出会った。それはナザレの人で、ヨセフの子イエスだ」。するとナタナエルが、「ナザレから何か良いものが出るだろうか」と言ったので、フィリポは、「来て、見なさい」と言った。(ヨハネ1:43-46)

教会に誘うこと

ある先輩聖職から「伝道は馬に水を飲ませるのに似ている。馬に水を飲ませようとして、手綱を引っ張り、鼻先を無理矢理に水面に近づければ、馬は水を恐れて大暴れするだろう。なすべきことは馬を水辺に伴うことで

ある。喉が渴いていたら自ら飲むだろう。伝道もそれと同じだ」と聞きました。求道者を馬に譬えるのは失礼かも知れませんが、伝道は、キリスト教を信じさせようと、遮二無二多くを語るよりも、まずは福音が語られている所に誘うことと言えます。丁度、フィリポがナタナエルに「来て、見なさい」と告げたように。そして今、私たちは、どこに誘えばよいのでしょうか？

それは、伝道集会、家庭集会、そして何よりもまず「教会」の筈です。今から五十年前程前までは、教会は若い人で溢れていたと聞きました。そして当時、



青年だった方々は、お互い誘い誘われて教会に行ったり、懐かしそうに語られます。今、私たちは「教会に来てみませんか」と親族、友人、知人に誘いの言葉をかけているのでしょうか？

何故、誘えないのか？

もしも誘えていないとしたら、その理由の一つに、「誘うだけの魅力を感じない」という敵しい答えが返ってくるかも知れません。しかし救いの源である教会に魅力が無い筈はないのです。もしそう感じる時

には、「来て、見なさい」と誘える教会を回復するにはどうすればよいかを、共に真剣に探る必要があるでしょう。

しかし誘えないことの、今一つの理由として、私たちに「信仰告白への恐れ」がないかということですか。「教会に来て見ませんか」と誘うことは、自分がキリスト者であること、自分を露にする「信仰告白」でもありません。そしてそこに躊躇を感じてはいないかということですか。何故なら「信仰告白」は確かに恐れを伴うからです。それは言わば「カミング・アウト」なのです。

初代教会また日本の禁教時代に信仰告白は、文字通り命をかけたものでした。また年輩の信徒の方々には、戦時中、「敵国の宗教」と白眼視された時代を、信仰に生きた方もおられることでしょう。今、私たちは迫害時代にいるわけではありません。しかし友達や仲間の「えっ、クリスチャンだったの!？」へー、宗教に凝っているんだ」といった好奇の眼差しや、ちょっとしたからかいを恐れて、若い人でも「隠れクリスチャン」でいたいと思つことがあるので

聖霊は宣教の霊

はないでしょうか。

しかしイエスの弟子たちも「信仰告白」をして「宣教」を恐れていたのです。ユダヤ人を恐れ、戸に鍵をかけて閉じこもっていた弟子たちを、また十字架前夜、3度イエスを否んだペテロを、大胆なイエスの「証し人」として世に遣わしたのは、ほかならぬ聖霊でありました。彼らは決して自分の勇気や力によって宣教したのではないのです。

今、もし私たちが、信仰告白また宣教に対して「臆する思い」を抱いているとしたら、その時こそが、聖霊を待ち望み、祈り求める時なのです。そして主は、その祈りに必ずや喜んで答えてくださることでしょう。

「来て、見なさい」と人々を教会に誘いつつ、共に宣教の器として遣わされて参りましょう。

あなたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。

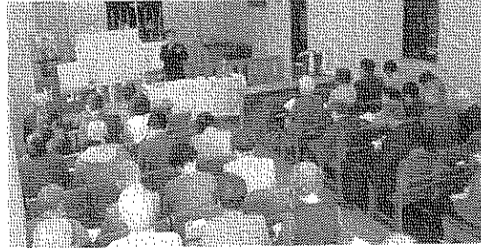
(使徒言行録 1:8)
(神戸昇天教会牧師)

広島伝道区 信徒研修会2010 「聖餐式講話」

「喜びにあふれる 礼拝をめざして」

司祭パウロ竹内 宗

今年の
広島伝道
区信徒研
修会は、
横浜教区
の大野清
夫司祭を
講師に「聖
餐式講話」
が行われ
ました。



4月10
日(出、会
場の徳山
聖マリア教会には、40人を超
える参加者が集い、約2時
間の予定で行われた講話の前
半は、礼拝に関する基礎的・
初歩的な解説。

その中で、大野司祭は「礼
拝はチェンジ」であると言わ
れ、私たちは礼拝によって日々
「聖化(御心に変えられてゆく
こと)」されると、強調されま
した。
休憩をはさんで続いた後半
は、聖書・歴史・教派・礼拝
改革、最近の英国の情報など
をキーワードに、多角的に礼

拝を解説。とくに、礼拝改革
の運動(いわゆる典礼刷新運
動やオックスフォード運動)
の歴史的背景を説明する中で、
フランス革命とイギリス産業
革命の影の部分に触れ、教会
の礼拝が荒廃した社会を靈的
に導いた経緯を説明し、混乱
する現代日本においても同じ
ように、教会の礼拝が社会を
靈的に導く可能性をもってい
ると示唆されました。

また、大野司祭は、礼拝そ
して聖餐式を学ぶならば、「百
を学ぶ事よりも、1回、礼拝
に出席することが一番の学び」
であるとわれ、人間の力で
は語りつくせない、礼拝の豊
かさを言い表わし、また、私
たちに義務感ではなく、心か
ら豊かな神のみ業にあずかる
ことをすすめられました。

講話の最後には、事前に伝
道区内で募集した礼拝や教理
に関する講師への質問に答え
ていただき、プログラム終了
後、参加者は口々に「とても
分かりやすい講話でした」と
感想を述べました。

その中の1人は、講話を聞
いて、「長年、聞くに聞けなかつ
た、聖餐式の疑問が晴れまし
た」と言い、また、別の参加者
は、「帰って、今日のお話しを
皆に伝えます」と、語ってい
ました。

(徳山聖マリア教会牧師)

第2回 教区事務所会議報告

10年4月16日(金)18:00~20:00
於・教区会館会議室

I. 報告事項

1. 宣教部報告

① 中高生大会報告

i. 準備会を3月31日~4
月1日、洲本真光教会で開催
「道」をテーマとした。
ii. 第47回中高生大会開催
日程:8月17~20日。

② キャンプサーバー・トレーニング キャンプ(CTC)

日程:6月18~20日。
場所:教区会館・垂水伝道
所。

内容:キャンプサーバーのあり
方、救護法研修、打合せ。

③ 青年交流会報告

i. 青年集会「キリストの平
和」を5月3~5日、倉敷
伝道所で開催予定。

ii. 広島平和礼拝、長崎平和 プログラムへの参与の呼び かけ。関係学校学生と教区 青年の交流を模索したい。

iii. 青年からワークキャンプ
の希望。青年主体の計画・
実施を希望している。
iv. 九州教区からフィリピン
キャンプ参加の要望があつ
たが、今回は見送る。

④ 今年2回目の管区青年担 当者の集いが、7月25~27 日、箱根で開催される。

⑤ 日本聖公会第2回韓国ス

タデー・ツアー、沖繩の旅
の案内を受取っている。

2. 広報部報告

① 3月15日、ホームページを
リニューアルした。

② 神のおとずれ

i. 印刷所を共栄印刷から
文明堂印刷所に変えた。
ii. 各教会送付をメール便か
ら郵送に変えた。

iii. 未信徒配布のため、クリ
スマス号を増刷したい。

3. 総務部報告

① 宗教法人一元化は4月中
に本申請を行う。

② 教区規則改正のため、聖ミ
カエル国際学校の法人資料
を文化庁に提出する。

③ 大聖堂改修に伴い、倉庫
(ロフト)整理を行いたい。

④ 人事異動に伴う代表役員
変更登記などの確認と謄本
写の教区提出を依頼する。

4. 財務部報告

① 09年度神戸教区決算書。
② 第1回財政委員会報告。

③ 11年度各教会拠出金案作
成。各教会に配布したい。

5. 厚生部報告

① 生活習慣病予防検診申込
書に関係教役者に配布。
② 28年までの学資補助事業
10年版試算表を作成。

6. 人権担当者報告

各教会で行っている人権活
動の情報収集をしたい。

II. 決議事項

1. 各部報告を承認。
2. 11年度各教会拠出金案
承認。各教会に配布する。
3. 神のおとずれのイースタ
ー号、クリスマス号増刷を
来年も含めて承認。

4. 09年度決算・繰越金につ
いては次回協議する。

5. 人権活動の情報収集は、
事務所便りで報告依頼。

6. 韓国スタディー・ツアー
と沖繩の旅の参加者を公募
し、旅費の半額を補助。

7. 赴任費の各教会半額負
担依頼案を承認。

8. 健康診断未受診の教役
者に強く受診を勧める。

第7回 常置委員会報告

10年4月21日(水)18:30~20:30
於・教区会館会議室

○ 決議事項

1. 広島復活教会信徒ヨシユ
ア後藤邦明兄、ステファニ
ア浜井美喜姉、徳山聖マリ
ア教会信徒ダビデ末永 聡
兄、エリザベツ白銀昭子姉、
ピレモン西田史朗兄を信徒
奉仕者に推挙し、2010
年4月1日付で、教区主教
が認可されることが適当で
ある旨、答申した。

2. 教区人事について別記
のように任命されることが
適当である旨、答申した。
(4ページに公示を掲載)

鳩だより

(敬称略)

祝 受 洗

4月1日(木) マリア 大内 秀子
 神戸聖ミカエル教会

4月4日(日) ヨセフ 田中 清司
 神戸聖ミカエル教会

4月13日(火) レオ 小山 壽
 神戸聖ミカエル教会

4月19日(月) バルナバ 景山 博
 浜田キリスト教会

祝 聖 婚

4月18日(日) ヨセフ 田中 清司
 神戸聖ミカエル教会

4月19日(月) パウロ 寺澤 敏彦
 境復活教会

4月10日(土) マリア 福島 啓
 清田 薫
 神戸聖ペテロ教会

ご 逝 去

4月3日(土) マルコ 吉永 英夫 (83歳)
 富岡キリスト教会

4月8日(木) アグネス 西口 嘉子 (85歳)
 明石聖マリア・マグダレン教会

4月11日(日) ルカ 小原 達郎 (98歳)

教 籍 移 動

4月1日(木) マーガレット 上原 真弓
 ノア 上原 時人
 米子聖ニコラス教会から
 神戸聖ミカエル教会へ

4月15日(木) セシリア 藤井 左織
 グレース 藤井 まりあ
 ラファエル 藤井 まりん
 アンジェリーナ 藤井 まりん
 姫路頭栄教会から
 神戸聖ヨハネ教会へ

4月17日(土) グレース 本川 和子
 神戸聖ヨハネ教会から
 神戸聖ミカエル教会へ

4月30日(金) ラケル 磯田 友里子
 徳島インマヌエル教会から
 東京教区牛込聖公会
 聖バルナバ教会へ

福音記者使徒ヨハネ

4月12日(月) 岡山聖オーガスチン教会
 ダニエル 金田 信一 (87歳)
 洲本眞光教会

4月13日(火) マリア 大内 秀子 (64歳)
 レオ 小山 壽 (81歳)
 神戸聖ミカエル教会

4月20日(火) マルタ 多田 ミドリ (91歳)
 富岡キリスト教会

次号予定

巻頭 角瀬克己司祭
 青年集会「キリストの平和」
 中道政昭司祭「深みに潜き出し、
 網を降ろせ」ほか。

7月の教区関係教役者 逝去記念聖餐式

日時 2010年7月1日(木) 午前10:30
 場所 神戸聖ミカエル大聖堂
 司式 主教 中村 豊
 説教 司祭 小南 晃

※ 7月の記念逝去教役者

1日	司 祭	ロバート	コールマン
3日	伝 道 師		小川 淳一
5日	司 祭	レジナルド	セイバリー
6日		フレデリック	ウォーカー
11日	伝 道 師	マリア	横田 キヨ
12日	修 女	ユニケ	岡上 千代
14日	司 祭	パウロ	中村 弘
15日	宣 教 師	オクタビア	ジュリアス
15日	司 祭	ウイリアム	リチャーズ
20日	司 祭		広瀬 健介
21日	宣 教 師	ドロシー	ケース
27日	宣 教 師	ルイズ	ガルゲー

公 示

救主降生2010年4月21日

日本聖公会神戸教区 主教 アンデレ 中村 豊

下記の人事異動を発令します。

記

主教 アンデレ 中村 豊 2010年4月30日付
 松江基督教会・広瀬基督教会管理牧師の任を解く。

司祭 パルナバ 瀬山 会治 2010年4月30日付
 鳥取聖ルカ教会管理牧師の任を解く。

2010年5月1日付
 松江基督教会・広瀬基督教会管理牧師に任命する。

司祭 ヨハネ 芳我 秀一 2010年5月1日付
 鳥取聖ルカ教会管理牧師に任命する。

教区オルガニスト研修会 受講者募集

「歌おう・弾こう」
 礼拝で献げる音楽
 より生き生きとした
 奏楽のために」

日時：6月25日(金)午後

26日(土)正午

場所：神戸国際大学

講師：伊藤純子姉

対象：信徒オルガニスト

(神戸国際大学オルガニスト)

実技受講者10人

聴講受講者(人数制限なし)

申込締切：6月8日(火)

礼拝音楽担当者

原田 里香子

◎ 広島平和礼拝2010

8月5日(木)～6日(金)

宿泊申込締切：7月11日

◎ 第47回神戸教区中高生大会

8月17日(火)～20日(金)

◎ キャンプサーバー・トレーニング・キャンプ

6月18日(金)～20日(日)

場所：教会会館と

垂水伝道所

申込先：長田吉史司祭

申込締切：6月1日(火)

※いずれも各教会に案内・申込

書送っています。

奮って多数ご参加ください！